



上田市自治会連合会会報

令和3年2月1日発行

【第3号】

発行:上田市自治会連合会

依然として猛威を振るう新型コロナウイルス感染症、各自治会におかれましては自治会長さんを中心に役員の皆さま方が幾多の協議を重ね、事業を如何に進めて行くべきか、その実施環境や感染対策の導入等、大変なご苦労があったことと存じます。様々な思いがある中、新しい生活様式に基づいた地域の触れ合いを如何に進めて行くべきか、今後もその模索は続いて行くものと思います。

さて、上田市内には現在241自治会が在り、その会員世帯数は20～2,000余、各自治会が抱える課題や悩みは実に様々です。

地域を守り、育て、創って行く自治会活動の今後に思いを馳せ、上田市自治会連合会では一昨年度、自治会あり方検討会を立ち上げ「中間報告」を行い、それを基に昨年度は自治会活性化専門委員会を組織し、「自治会の活性化に向けて」と題した報告書を作成しました。

そして、今年度は第二期自治会活性化専門委員会を立ち上げ、昨年度報告書記載の課題に対する解決策を導いていけるよう対策等の話し合いを進めています。全ての自治会への解には成らずとも、何らかのヒントを得られる報告書になるのではないかと期待しています。

末筆ながら、まだまだ続くコロナウイルス禍、会員各位におかれましては先ずは手洗い・手指消毒の徹底等、感染対策をこまめに行い、互いを気遣いながら地域を守り、創ってまいりましょう。



上田市自治会連合会会長

中村 彰

令和2年度 市政三者懇談会

10月29日(木) 上野が丘公民館において、市、市議会、自治会連合会による市政三者懇談会を開催いたしました。

自治会活動における各種課題の中で、特に全市的な課題について、市・市議会・自治会連合会の三者により、情報共有・情報交換の場を設け、市政発展と行政と協働したまちづくりの推進を図ることを目的に、毎年開催しております。



市政三者懇談会での議題と主な内容については、次ページをご覧ください。



今年度の議題と主な内容

課題1 防災対策について

(1) 指定避難所の拡充について

- ①民間施設の建物、駐車場の利用の考えは？
- ②車いす利用者の対策は？

- ①商業施設の駐車場やホテル・旅館の活用などについて、調整を行っている。
- ②車いす利用者など介護が必要な高齢者や障がい(児)者など要配慮者の災害時緊急受入先として、市内社会福祉法人と協定を締結している。

(2) 備蓄庫の改善について

- 備蓄庫の増設と避難所に近い場所への移設について

- 災害リスク等に配慮しつつ、備蓄品の管理コスト等を考慮しながら検討したい。

(3) 災害時における情報伝達手段としてのIT化について

- 自治会内でも避難指示などの情報をメールにより一斉に伝達するなどの方法を、検討すべき時期にきているが、モデル自治会を設定して検討したらどうか。

- 既に全国では自治会(自主防災会)によるITを活用した災害情報の収集、指示等ができる体制を構築している事例がある。市としてどのような支援ができるか検討したい。

(4) 避難所での情報収集について

- 災害時の情報収集の手段として公民館などにテレビを設置した場合、設置費用については市の補助があるが、受信料についても市の支援についてご検討願いたい。

- 補助等は現時点では考えていないが、他の自治体の事例等を参考にその可能性について研究したい。

課題2 ごみ集積所におけるごみ出しルール違反への対応について

(1) 小規模飲食店の生ごみについて

事業者が特定できるものであれば、個別に指導を行う。

(2) 外国人留学生について

個人が特定できた場合は、ごみの出し方や分別等の指導を行っている。ルール違反の排出が多いごみ集積所においては、自治会から情報提供をいただき、さらに効果的な周知・啓発方法を検討したい。

(3) ルール違反への対応について

ごみ集積所は、自治会に維持管理をお願いしているので、常習者(確信犯)への対策として、注意喚起を促す看板等の設置などについて提案させていただきたい。

課題3 住民自治組織のあり方について

地域課題を解決する組織として、公民館、地域協議会、自治会、住民自治組織がある。このような状況は行政改革に逆行しており、参加する住民は負担が大きいのが現状です。組織を簡素化し、地域連携の機能強化を図り、それぞれの地域が抱える課題の解決に向かうべきではないか。

- 自治会(地区連)と住民自治組織の役割が重複しないよう、明確な役割分担のもとで取組を進める必要がある。
- 組織の一本化は、それぞれの設立趣旨や設置根拠、任務(役割)が異なっていることや、昨年度行った地域協議会のあり方検討の中でも地域協議会を存続すべきとの意見も多かったことから、現状においては困難である。

自治会の活動紹介 ～塩尻地区 秋和自治会～



— 自治会改革の道程 —

塩尻地区 秋和自治会 自治会長 宮島 範雄

1 はじめに

地域のリーダーである自治会長の選出に係る混乱が自治会運営に及ぼす影響を憂慮し、次世代への自治会の継続性と活性化に強い危機感を抱いたことが発端となり、地域の慣習の見直しと自治会のあり方に、勇気と覚悟をもって挑戦している秋和自治会改革の現況を報告します。

2 自治会改革の目的

少子・超高齢化、核家族化など社会情勢が大きく変化している中で、住民の力を結集した「住民自治」が機能する組織体制を構築する。更に、地域の諸団体との連携強化を図りながら、「住みやすい秋和」「ありがたい秋和」を目指して、住民の理解と協力により自治会改革を進める。

3 自治会改革の内容

(1) 改革にあたり基本方針を策定しました。

【第1期 平成31年・令和元年度】

- ①自治会長の選出方法の見直し = 改選の円滑化と長期の人材育成
- ②自治会長、議員 自治会役員の時改選の見直し = 自治会機能の継続性と体質強化

【第2期：令和2年度】

- ③自治会議員数の見直し = 組合間不均衡の是正
- ④男女共同参画の推進、女性自治会議員の実現 = 少子高齢化への対応

【第3期：令和3年度】

- ⑤諸団体との相互連携協力関係の推進 = 課題解決、事業活動の充実

(2) 自治会役員内に課題別プロジェクトを設置し、小委員会で研究協議を実施しました。

《令和元年度》【A】自治会長選出・議員の継続性プロジェクト

プロジェクトリーダー：副自治会長 メンバー：議員4名 組合長3名

【B】議員定数是正・男女共同参画プロジェクト

プロジェクトリーダー：自治会長 メンバー：議員5名 組合長3名

《令和2年度》【A】自治会改革プロジェクト

課題：世帯数と議員数の是正、自治会組織の見直し、男女共同参画の研究

【B】広報プロジェクト

課題：自治会報の定期発行、ホームページ立ち上げ研究

【C】防災充実プロジェクト

課題：自主防災隊組織の見直し、自主防災マニュアルの作成、防災備品の充実

【D】自治会事務所プロジェクト

課題：IT機器の充実、什器の整備、防災倉庫への改修



4 自治会改革の成果（令和2年度末時点）

- (1) 自治会長選出は新議員による依頼方式から、「秋和自治会長選考委員会」を設置して選考から決定までを行う方式に変更した。継続性確保のために、自治会長と自治会議員の同時改選を交互年の改選方式に変更した。
- (2) 自治会議員数の組合間不均衡を世帯数に応じて是正できた。
- (3) 初めて女性議員を2名選出し、男女共同参画と多様性を尊重する自治会体制ができた。
- (4) 自治会組織の見直しを行い、各業務を一人で担う委員制から全体の業務を分割遂行する部制に組織再編をした。具体的には、①防災・環境部 ②文化福祉部 ③総務・広報部の3部制とし、各部の部長は、自治会長、副自治会長、会計の3役が兼務をする。
- (5) 広報では、自治会報を定期発行(年4回)、令和2年度より全戸配布を実施している。

5 今後の課題（令和3年度実施予定）

- (1) 新組織体制の区民への周知と部制の機能化を図る。
- (2) IT化の推進による広報体制の確立(ホームページの立上げ・自治会報の充実)を図る。
- (3) 連携団体との相互協力による文化福祉活動の充実を図る。

6 終わりに

自治会改革は時に逆風も吹くが、陰で賛同し応援してくれる住民も多くいます。地域を担う次世代を見据えて、世代間のギャップを丁寧に埋めながら焦らず着実に進めていきたいと考えています。

役員研修会

役員研修会Ⅰ

「シトラスリボン運動」について

～「ただいま」
「お帰り」を
言い合える
地域に～



令和2年11月20日、新型コロナウイルスをめぐる誹謗中傷や偏見をなくそうとする「シトラスリボン運動」について、NPO法人 健康サポートまごの手代表の斎藤先生を講師に研修会を行いました。

この運動は、感染者・医療従事者を始め、この状況下で社会を支えるために尽力されている方々に対する偏見、差別、誹謗中傷がない地域をつくろうという運動です。



役員研修会Ⅱ

新型コロナウイルス 感染予防研修会

令和3年1月15日、新型コロナウイルス感染予防研修会を開催いたしました。この研修は、市と上田薬剤師会が提携して行うもので、予防対策を中心にわかりやすく話していただきました。自治会単位でも研修が行なえますので、希望される自治会は検討してみてください。

編集後記

新型コロナウイルスにより、自治会活動に大きな影響を受けた1年でした。新型コロナの終息も見込めない状況の中で自治会活動を見つめ直し、新たな自治会活動に挑戦する機会ととらえることもできるのではないのでしょうか。

自治会に加入しましょう。

上田市自治会連合会事務局

E-mail: jichiren@city.ueda.nagano.jp

TEL 22-4130 (直通)

TEL 22-4100 (内線) 1359